

「おやこ **de** はかってみよう！～夏休み親子計量教室～」 の開催結果について

重さや長さなどを正しくはかること(計量)は、わたしたちのくらしや経済を支えています。

香川県計量検定所では、香川県立図書館及び香川県計量協会と連携し、令和8年8月5日(水)に香川県立図書館において、親子で楽しく計量について学び、はかりの工作や計量を体験できる「夏休み親子計量教室」を開催しました。

抽選に当選した小学生とその保護者4組 11 名が熱心に受講され、開催後のアンケートでは、「色々な物をはかってみて楽しかった」などの好評の感想をいただきました。

開催の様子

【1 はかりや計量のお話】

- 計量の歴史、「正しい計量」のため計量検定所で実施している計量器検査等について説明しました。



「ここで歴史クイズです。お米を計る「ます」の大きさを全国統一した『太閤検地』を始めた人物は誰でしょうか？」
「ハイ！豊臣秀吉です！」「正解！」皆で拍手～パチパチパチ

【2 棒はかりを作って計ってみよう！】

- 身近な材料で棒はかりを作成して消しゴムなどの重さをはかり、電気式はかりではかった重さとの差を比べました。



「棒はかりと電気式はかりで、重さの数値にほとんど差がないのがすごい！」と驚く声もありました。

【3 計量に関連する本の紹介】

●県立図書館の司書が、同図書館で所蔵するはかりや計量に関連する図書を紹介しました。



図書に注目！

〔紹介した図書〕

○『理系の職場 5 産業技術総合研究所のしごと』 こどもくらぶ／編 同友館 2023 年

○『そうだったのか！身近なもののはかり方図鑑』 「そうだったのか！身近なもののはかり方図鑑」編集委員会／編
文研出版 2021 年

○『マグナス・マクシマス、なんでもはかります』 キャスリーン・T. ペリー／文, S. D. シンドラー／絵, 福本友美子／訳
光村教育図書 2010 年

○『なんでもはかれる！単位の本』 石倉 ヒロユキ／編著 岩崎書店 2019 年